

染症」をテーマに、北海道大学大学院獣医学研究院公衆衛生学教室・好井准教授から「ダニ媒介性脳炎：流行実態の解明・対策に向けた取り組み」、国立感染症研究所ウイルス第一部・西條部長から「動物由来感染症としてのSFTS：疫学と診断・治療・予防法開発」について、講演が行われた。その後、フロアとのディスカッションを行い、活発な意見交換が行われた。参加者は150名であった。

#### 4. 外部各委員会報告

##### (1) 道民の健康づくり推進協議会第2回および第3回受動喫煙防止対策専門部会〔4月10日(水)、4月17日(水)〕について(後藤常任理事)

健康増進法の一部を改正する法律の認知度・対応および今後予想される影響・効果や、改正法による対応、北海道受動喫煙の防止に関する条例に求めるものについて、飲食店関係者、旅行・観光関係者、医療関係者、がん患者団体、企業等の関係団体20カ所にヒアリング・書面聴取を行った。ヒアリング意見をまとめ、5月下旬に論点整理を行う予定としている。

#### 5. 各部報告

##### (1) 特定健康診査集合契約について

(後藤常任理事)

4月1日付けで、今年度の代表保険者である全国健康保険協会北海道支部ほか941保険者と契約を締結した。集合契約参加医療機関数は1,504件、そのうち代行入力希望医療機関数は510件である。なお、昨年度の健診データ電子化代行件数は8,985件であった。また、10月に予定されている消費税率の引き上げに伴い、年度途中で委託料が変更となるため、10月1日付けで覚書を締結する予定である。

##### (2) 北海道有朋高等学校通信制課程協力校受講生定期健康診断の委託契約について

(後藤常任理事)

平成23年から毎年協力している北海道有朋高等学校通信制課程協力校受講生定期健康診断について、4月16日付で今年度の委託契約を締結した。契約期間は、2019年5月13日から7月31日までで、健診単価は昨年度と同額である。今年度の受診予定者は32校738名であり、328医療機関の協力を得て実施する。

##### (3) 医師賠償責任保険加入者向け電話医療通訳サービスについて(岡部常任理事)

当会の保険引受会社である損保ジャパン日本興亜で、医賠償責任保険加入者向けの電話医療通訳サービスの無償提供が4月1日より開始された。

##### (4) 北海道医学大会第100回記念大会検討委員会(仮称)について(櫻井常任理事)

2020年10月3日(土)に開催予定の北海道医学大会は、100回という大きな節目を迎える。学術部では、記念大会として3大学と当会、札幌市医師会で構成する委員会を設置し別途協議することとした。また、今後10年を見据え、第100回大会の開催にあたり全体のプログラムや分科会抄録集など大会誌のオンライン化等について検討するため「オンライン検討委員会」を立ち上げたところである。

#### 6. その他

##### (1) 会員数について(三戸常任理事)

平成31年3月31日現在の当会会員数は8,255名で、内訳はA会員2,447名、B1会員613名、B2会員4,578名、C1会員98名、C2会員132名、C3会員387名となった。なお、日医会員数は5,793名となっている。

## 北海道医師会は、 北海道に在住するすべての医師が利用できる 女性医師等支援事業を 推進しています。

北海道医師会は、医師の育児支援や仕事と家庭の両立を支援するために現役の先輩医師による相談窓口を開設しています。この窓口は、北海道に在住するすべての医師が利用できます。詳しくは、下記専用ホームページをご覧ください。

●相談窓口 ●育児支援 ●復職研修支援 ●介護支援

### 北海道医師会 女性医師等支援相談窓口

●詳しくはこちらをご覧ください「女性医師等支援相談窓口」専用ホームページ <http://www.hokkaido.med.or.jp/josei-dr-shien/>  
●ご相談はこちらへ ☎ 0120-112-500 FAX 011-231-7272 E-mail [josei-dr-shien@m.douji.jp](mailto:josei-dr-shien@m.douji.jp)  
北海道医師会 〒060-8627 札幌市中央区大通西6丁目 <http://www.hokkaido.med.or.jp/>

